

「Campus tree」について

Campus tree
(執筆者 今岡永理)

1. 団体説明

主にキャンドルナイトイベントの企画・開催と古民家改修プロジェクトへの参加をしている団体。キャンドルナイトイベントでは、綺麗なキャンドルの灯火に集まる人々との出会いと交流の場を築くことを目的としている。古民家改修プロジェクトでは日本の文化を残すために活動するとともに、地域の方々との繋がりを深めている。

2. 2019 年度の活動

年4回のキャンドルナイトイベントを開催した。お城祭り、HIMEJI マイスター!、あぼしまちカフェクリスマスに参加しワークショップを行った。また、古民家改修の土壁ワークショップに1回参加した。

表1：2019 年度活動

日時	イベント名
4月7日	夢咲さくらキャンドルナイト
5月11日	お城祭り
5月12日	
9月22日	HIMEJI マイスター!
11月4日	商大祭
11月17日	土壁ワークショップ
12月1日	あぼしまちカフェクリスマス
12月14日	西二階町商店街キャンドルナイト

(出所) 筆者

2019 年度は昨年度に比べ、新しいつながりや試みの生まれる場が多かった。その中でも、商大祭は特に印象に残っている。昨年度は姫路市内だけでのキャンドルナイトを企画したものが多かったが、同じ大学の異なるキャンパスから企画依頼をいただいた。普段見ごく当たり前の光景にキャンドルをおくことによって、来場者に見て触れて写真を撮って楽しんでもらうイベントにすることができた。その結果、来場者・学生・関係者間で様々な出会い、交流ができたよい機会となった。

3. 活動を通して学んでいること

私たちは活動を通して、“達成感” “喜び” を主に3つの側面から学んでいる。その側面とは、「仲間と協力し困難な壁を乗り越えること」「地域の方々とともにイベントを創り上げること」「イベントに来てくださる人の反応」である。イベントを成功する過程では、地域の方々や学生の考えを

まとめる難しさ、それを実施することの難しさに直面することがある。しかし、それを乗り越えて来場者の笑顔を目にすると、より大きな喜びを感じ、達成感を味わうことができる。

4. 今後の展望

今までは地域や行政の方々から依頼を受けた際、キャンドルの配置やワークショップの内容などを自分たちだけで考えることが多かったが、今後はイベントに協力して下さる方々と意見交換をする機会を多く設け、つながりを大切に活動を展開したいと考える。そしてキャンパスツリーを支えて下さる多くの方々への感謝の気持ちを決して忘れず、継続的に活動していきたい。

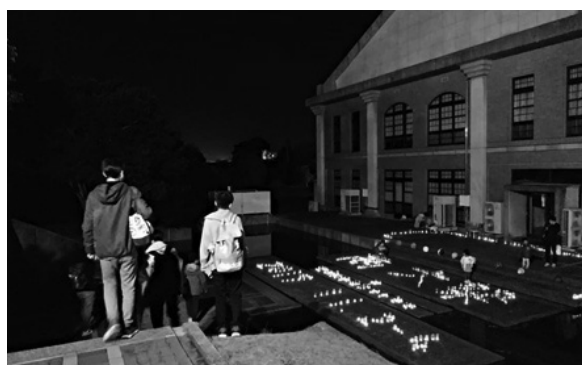


図1：商大祭 2019

(出所) Campus tree



図2：あぼしまちカフェクリスマス 2019

(出所) Campus tree